

① 難所の箱根峠を越える 神奈川県箱根関所 ～三島市新町橋

小田原宿から三島宿まで8里(32km)。箱根峠は標高846mで、錦田一里塚あたりまでを西坂といい、三島宿までは長い下り坂となります。国道との合流がたびたびありますが、石畳や木々の並木など旧街道の雰囲気が残されている場所です。

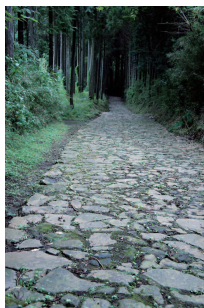


① 箱根関所

元和5年(1619)に関所と宿場が設置され、標高が725m、東海道の宿場のなかで一番高い場所にあったことから「山の関所」といわれていました。明治2年(1869)に廃止されましたが、平成7年(1995)に復元されています。

② 箱根石畳

箱根路は、急坂で滑りやすい難所でした。歩きやすいよう竹を敷き詰めるなどしていましたが維持費がかかるため、延宝8年(1680)石畳に改修されました。坂にはそれぞれ名前が付いています。



③ 山中城跡

永禄年間(1558～1570)に小田原の北条氏康により築城され、天正17年(1589)豊臣秀吉によって落城しました。碁盤型に掘った「障子堀」や土塁が連なっている「畝堀」が遺構として残っていることで有名です。山野草なども多く見られます。



④ 錦田一里塚

江戸日本橋から28里目の一里塚で、街道の両側に一対で残っています。明治以降、鉄道や道路の整備により一里塚は次々に取り壊され、そのままの形で残っているのは大変少なく貴重な存在です。



注意

旧東海道から国道1号線に出たら道の駅まで行き、横断歩道を渡ってください

路側帯のある所を歩いてください

横断歩道がないので、気を付けて横断してください

大枯木板の説明板

案内板

案内板

農場前バス停

至三島

本来の旧東海道現在は通行止め!

珍しい植物も多く、自然の宝庫ですゆっくり散策してね

坂地区では、全国各地から訪れるウォーカーに一休みしてもらいながら地元との触れ合いを楽しんでもらおうと、寺や民家の軒先に写真や絵を展示し名所、名物、四季折々の魅力を紹介しています

箱根旧街道坂の名称

箱根路の坂には名前がついています。その由来などについては案内看板があるので確認しながら歩いてみてください。

向坂一赤石坂一釜石坂一風越坂一狭石坂一兜石坂一石荒坂一石原坂一大枯木坂一小枯木坂一上長坂(かみなり坂)一下長坂(こわめし坂)一小時雨坂一大時雨坂一題目坂一白転坂(恋し坂)一愛宕坂一今井坂

石畳の歩き方

石畳は滑りやすく、崩れている場所もあるので注意して歩きましょう。歩きやすい靴で!

- 〈凡例〉
- 旧東海道ルート
 - 石畳
 - 歴史・見どころポイント
 - 駐車場
 - ベンチ
 - コンビニ
 - 身体障害者用トイレ
 - 西宿場境
 - 説明板
 - 松並木
 - 富士山眺望ポイント
 - 撮影ポイント
 - 道の駅
 - トイレ
 - 東宿場境
 - 桜
 - バス停